拓く会通信

臨時号
平成21年３月15日

時代を拓く税理士の会
発行者　会　長　金子秀夫
編集者　広報部長　中川常彦
事務局　Tel 03（3572）1441　Fax 03（3572）1445
東京都港区東新橋一―三―一高村税理士事務所内

時代を拓く税理士の会は税理士の資格取得の経緯や専業や兼業にとらわれず税理士業界に貢献する目的で設立された団体です。

会長・副会長推薦候補者全員のご紹介
拓きます、確かな税理士会!!

次期東京税理士会 役員推薦候補者決定！

会長候補者

山川（やまかわ）巽（たつみ）（現東京税理士会会長　江東東支部）

副会長候補者（五十音順）

石田（いしだ）通野（みちの）（現東京税理士会副会長　渋谷支部）

岡田（おかだ）光一郎（こういちろう）（前東京税理士会常務理事　麹町支部）

奥住（おくずみ）壽（ひさし）（現東京税理士会副会長　日野支部）

神津（こうづ）信一（しんいち）（現東京税理士会副会長　四谷支部）

小林（こばやし）武廣（たけひろ）（現東京税理士会副会長　目黒支部）

東京税理士会会長候補者
さらなる税理士制度の発展をめざして

山川（やまかわ）　巽（たつみ）

現職
東京税理士会会長
日本税理士会連合会副会長
東京税理士協同組合顧問

プロフィール
・所属支部　江東東支部
・推薦団体　拓く会
・生年月日　昭和11年10月23日
・略歴
昭和35年　法政大学卒業
39年　第14回税理士試験合格
40年　税理士登録
58年　江東東支部支部長
60年　東京税理士会理事
平成元年　東京税理士会常務理事
日本税理士会連合会理事
3年　日本税理士会連合会常務理事
4年　東京税理士会専務理事
9年　東京税理士会副会長
日本税理士会連合会専務理事
13年　東京税理士協同組合理事長

主張
この度東京税理士会の役員選挙に際し、時代を拓く税理士の会より前回に引続き会長候補として推薦をいただき光栄に思っています。
会長就任以来、電子申告の推進、アウトソーシング問題への対応、会員相談室の拡充など会員サービスの充実に務めるとともに、ブロック会議や税理士法人との懇談会等に出席し、多くの会員の意見を伺い、これを会務に反映させてまいりました。
今後は、日税連で税理士法改正の活動が本格化しますが、近年、公認会計士や弁護士試験の合格者が急増していることから、法第三条第一項の問題が最重要項目であります。
税理士制度の更なる発展のため東京税理士会の意見が十分に反映されるよう努力してまいります。
この二年間の経験を活かし、引き続き会員参加型の会務運営に務めてまいりますので、会員諸氏のご支援ご協力をよろしくお願いします。

東京税理士会副会長候補者

時代の要請に応える税理士制度の確立を目指して

石田(いしだ)　通野(みちの)

プロフィール

・所属支部　渋谷支部
・推薦団体　拓く会・石田通野さんを推す有志の会
　全国女性税理士連盟・東日本支部
・生年月日　昭和22年7月22日
・略　歴
昭和45年　第20回税理士試験合格
48年　税理士開業
平成8年　東京税理士会理事
　全国女性税理士連盟会長
11年　東京税理士会常務理事
　日本税理士会連合会理事
13年　渋谷支部副支部長
17年　東京税理士協同組合常務理事

現職
東京税理士会副会長
日本税理士会連合会常務理事

主張

この度、拓く会より再び副会長候補としてご推薦頂きましたこと感謝するとともに、副会長としてのこの2年間の経験を糧に、会長を補佐してまいる所存です。

税理士法改正へむけては、制度部を中心にタタキ台を取りまとめていますが、過去の税理士法改正時と今回では、日本の社会環境の変化と規制改革の中、税理士を取り巻く環境がこれまでと大きく様変わりしています。

私達税理士は、納税義務の適正な実現のため納税者の信頼に応えることはもとより、現在では、税理士の高度な専門性に基づいた職能を生かした社会への貢献が求められており、特に厳しい経済状況下で企業の経営が縮小され国民の雇用不安等がつのる昨今、国民からの共感と信頼をなくしては税理士制度の維持と発展は難しいと考えられます。

このような状況の中、弁護士、公認会計士の資格取得者は増加し、税理士受験者は減少、合格者も減少しています。先輩方が守ってきたこの制度を次世代へつなぐために、時代の要請に応える税理士制度となるよう取り組みます。ご支援を心よりお願い申し上げます。

「割当支部」
世田谷・北沢・玉川
渋谷・豊島・足立
西新井・本所・向島
葛飾・江戸川北
江戸川南・江東西
江東東・東村山
武蔵野・武蔵府中

東京税理士会副会長候補者

見ます、聞きます、申します

岡田光一郎(おかだこういちろう)

プロフィール

・所属支部　麹町支部
・推薦団体　拓く会・麹町支部
　千代田会
・生年月日　昭和26年2月5日
・略　歴
昭和48年　成蹊大学工学部卒業
58年　第33回税理士試験合格
59年　税理士登録
平成7年　麹町支部副支部長2期
11年　麹町支部支部長3期
17年　東京税理士会理事
17年　東京税理士会常務理事
　日本税理士会連合会理事
　登録調査部副部長

現職
東京税理士会登録調査委員
麹町支部顧問

主張

この度、地元千代田の熱い思いを背に受け、『時代を拓く税理士の会』からの暖かいご推薦をいただき、副会長候補として立候補することになりました。麹町支部長3期、金子秀夫会長時代の登録担当常務理事の経験を生かし、副会長として補佐していく所存でございます。

私が開業当時、先輩から「我々は制度に守られているから仕事ができる、だから制度をまもらなければならない」と教わりました。今こそ死守すべき時と考えます。

登録調査の現場にいると、資格取得制度はこのままで良いのか？と肌で感じます。

会員の皆さん、税理士制度を守り、より良い制度にするためにはどうしたら良いかみんなで考えようではありませんか。私は参加型会務を推進します。

今の私にできることを確実に実践し、副会長としての職務を全うしてまいりますので、ご支援のほど心よりお願い申し上げます。

「割当支部」
麹町・神田・日本橋
京橋・芝・麻布
小石川・本郷・王子
青梅・八王子

東京税理士会副会長候補者

全会員が危機意識を共有し、税理士法改正に取り組もう

こうづ　しんいち
神津　信一

プロフィール

・所属支部　四谷支部
・推薦団体　拓く会・四谷部会
　　　　　　税理士　三田会
・昭和24年生
・略　歴
慶応義塾大学経済学部出身
昭和54年　第29回税理士試験合格
　　55年　税理士登録
平成7年　四谷支部支部長
　　13年　東京税理士会常務理事
　　　　　日本税理士会連合会理事

現職

東京税理士会副会長
日本税理士会連合会常務理事
日税連・規制改革対策特別委員会委員長

事績

平成13年　東京税理士会中小企業会計基準プロジェクト長
　　17年　会計参与の行動指針に関する検討委員会委員
　　18年　日税連公開研究討論会委員長
第9回モアグリーンゴビ植樹団長
不動産譲渡損失の損益通算不可及び特殊同族法人課税意見書を起案
日税連「行審法改正に伴い国税通則法の改正を求める意見」取りまとめ

主張

全会員が危機意識を共有して税理士法改正に取り組もう

税理士受験生が減少しています。原因は公認会計士試験制度の改正により、受験しやすくなり、合格者が増えたこと、税理士試験が難関になった事などの理由によるものです。

制度の中心に、税理士試験プロパー合格者がいなくなることまで予想される事態です。

23年税理士法改正は、受験資格のほか、資格、研修、補助税理士、書面添付、税理士法人、補佐人などを主軸として税理士制度を守り発展させる方向で、全会員が一致団結して取り組む必要があります。

公平。公正な租税制度の確立に努め、税理士会意見による税制改正を実現させます

金融経済危機の中、3年後には税制の抜本改正が行われようとしています。税に対する唯一の専門家として、中小企業を守り起業を促進する観点から税制建議を行います。

「割当支部」

荏原・大森・雪谷
蒲田・四谷・新宿
中野・杉並・荻窪
上野・浅草・板橋
練馬東・練馬西
荒川・町田・立川

ス　ロ　ー　ガ　ン

さらなる進化を期して、拓きます　確かな税理士会

○ 会員の声を反映させる東京税理士会をめざし、参加型会務をすすめます
○ 国民のための税理士制度を目指し、更なる税理士法改正に取り組みます
○ 会員研修及び会員相談業務等の整備を図り、会員サービスを充実します
○ 租税制度及び税務行政の改善のために研究、提言及び建議を行ないます
○ 中小企業の活性化のために税制、金融及び経営等の改善策を促進します
○ 小規模納税者及び給与・年金受給者等のため税務支援業務を促進します
○ 東京税理士会の総力を結集し、日税連の民主的な会務運営を確立します

東京税理士会副会長候補者

『情熱と誠実』の会務運営継続

奥住（おくずみ）　壽（ひさし）

プロフィール

・所属支部　日野支部
・推薦団体　拓く会・税理士桜友会
・生年月日　昭和24年8月15日
・略　　歴

昭和48年　早稲田大学卒業
54年　税理士登録・開業
平成6年　東京税理士会理事
7年　東京税理士会常務理事
日本税理士会連合会理事
11年　日野支部副支部長
13年　日野支部支部長
17年　東京会会館建設特別委員会委員長

現職

東京税理士会副会長
日本税理士会連合会常務理事
日本税理士会連合会情報システム委員会委員長

主張

「税理士制度の原点である税理士法第1条の使命を深く認識し、この職責を果たすことにより広く社会に貢献する」ことを掲げて、副会長に立候補をさせていただきます。「税理士桜友会」、「時代を拓く税理士の会」の両団体のご推薦をいただきましたことに対し心からの感謝を申し上げます。

出身にこだわらない税理士会全体を視野に入れた参加型会務を実現するために、「情熱と誠実」をモットーに、税理士制度の更なる発展のために東京税理士会、日本税理士会連合会の会務運営に尽力させていただきます。この4年間の皆様からの格別のご支援に対して深く感謝を申し上げます。

引き続き、副会長として山川会長を補佐し、e-TAX、eLTAX（電子申告等）の普及推進、未曾有の経営危機に直面している中小企業を支援する諸施策への対応、研修制度のさらなる充実、「税務相談体制の見直しに伴う自己解決」の支援としての会員相談室の充実等に関して、全力で会務を担当させていただきます。

東京税理士会副会長候補者

『青春』の心意気で会務を担います

小林（こばやし）　武廣（たけひろ）

プロフィール

・所属支部　目黒支部
・推薦団体　拓く会・税理士桜友会
・生年月日　昭和17年6月26日
・略　　歴

昭和52年　税務大学校研究科終了
平成12年　税理士登録
税理士開業
15年　東京税理士会理事
17年　東京税理士会専務理事

現職

東京税理士会副会長
日本税理士会連合会常務理事
日本税理士会連合会登録調査部長
東京税理士会情報システム委員長
東京国際大学大学院講師

事績等

税理士法人における社員税理士の旧姓使用容認の実現等に尽力
日税連常務理事会で東京会の方針を踏まえ常に峻厳な発言

主張

このたび、税理士桜友会と時代を拓く税理士の会から副会長候補として2度目のご推薦をいただきましたことは大変光栄なことと考えております。

さて、今日、私共の業界は多くの課題を抱えています。例えば、税理士制度は法律の建前と現実とが乖離することが多く、あるべき姿になかなか是正されません。また、世界規模の経済危機にあって、私どもの関与する中小企業の経営基盤が随分と脅かされております。いわば私共の前には、激動する時代の中で解決すべき課題が山積している状況です。

こうした事態に適切に対処するためには、東京税理士会の中により強力な執行部を打ち立てて、これまで以上に誤りなき舵取りをしていくことが是非とも必要です。私は、その一員としてご期待に添うべく渾身をこめてがんばり抜くことをお誓い申し上げます。